

会員刊行文献目録
(2007.10~2008.10)

● 著書

- 尾山令二 『クリスチャンの和解と一致』 地引網出版、189 頁、780 円
- 尾山令二 『改訂新版・エペソ教会への手紙』 羊群社、490 頁、3000 円
- 神谷聰子 『聖書に見られる賛美歌の源泉—聖書の賛美観—』 日本長老教会・連沼キリスト教会発行、いのちのことば社発売、152 頁、1300 円
- 木内伸嘉 (共著) *English Standard Version Study Bible* (Crossway, 2008) 'Leviticus' ca. 2700 pp. \$ 31.5
- 工藤弘雄 『福音の凱歌—ローマ人への手紙講解説教—』 ベラカ出版、323 頁、1680 円
- 窪寺俊之 『スピリチュアルケア学概説』 三輪書店、177 頁、2730 円
- 杉本玲子 (共著) (CS 活性化推進委員会編) 「教会学校の基礎と 21 世紀の方向性」 「教会学校の分級」 『21 世紀教会学校ハンドブック』 CS 成長センター、255 頁、1300 円
- 津村俊夫 (共著) *English Standard Version Study Bible* (Crossway, 2008) '1-2 Samuel' ca. 2700 pp. \$ 31.5
- 野口良哉 (編共著) 『茨城キリスト教大学チャペル奨励集 (第四集)』 茨城キリスト教学園宗教センター、94 頁
- Miura, Yuzuru *David in Luke-Acts: His Portrayal in the Light of Early Judaism*, WUNT 2, vol.232. Tübingen: Mohr Siebeck, 305pp, € 59.
- Morita, Mime. (共著) 'Mori and Kierkegaard: Experience and Existence', J. Jiles (edit.) *Kierkegaard and Japanese Thought*, New York: Palgrave Macmillan, 250pp.
- 山口陽一 (共著) 「悔い改め、主の戒めに従う」 『教会の戦争責任・戦後責

● 訳書

- 安黒務訳 『誰もが知りたいローザンヌ宣教シリーズ No.61 霊の戦い—その聖書的・包括的理解に関するナイロビ声明— 補論：正木牧人』 関西ミッシェン・リサーチ・センター発行、48頁、500円
- キャシー・ブラック著、川越敏司・飯野由里子・森壮也共訳『癒しの説教学—障害者と相互依存の神学』教文館、276頁、2625円
- ロナルド・H・ナッシュ著、川越敏司訳『幼子の救い—悲しむ親への慰め』新教出版社、192頁、1995円
- チャールズ・シェルドン著、川越敏司・堀繭子共訳『みあしのあと—主イエスならどうなさるか?』新教出版社、168頁、1785円

● 論文

- 市川康則 「エミール・ブルンナーの弁証的、宣教学的の神学—その特徴と問題点—」(『改革派神学』第35号、神戸改革派神学校) 23-43頁
- 岡村直樹 「A Grounded Theory Research on a Group of Japanese Students at a Christian University in California and their Personal Religious Transformations」(『キリストと世界』18号、東京基督教大学紀要) 87-102頁
- 岡村直樹 「日本のユースミニストリー—方向性とユースリーダーの資質に関する質的研究」(『2008年韓国宣教協力国際学術会議モノグラフ』総神大学生涯教育院) 46-57頁
- 尾山令二 「聖書釈義と説教」(『改革主義研究』21号、改革主義説教研究会) 7-28頁(韓国語)
- 尾山令二 「キリスト教の受容—日本人と韓国人を比較して—」(関東学院大学経済学会研究論集『経済系』234集、関東学院大学経済学会) 1-17頁
- 尾山令二 「新しい時代の働き人」(『新しい時代の働き人を求めて』16

- 鎌野直人 (共著) 「龍樹とコヘレト—日本の文脈における『空』を介する諸宗教間対話の可能性」(『宣教学ジャーナル』2号、日本宣教学会) 31-45頁
- Kiuchi, Nobuyoshi "Commanding an Impossibility?— Reflections on the Golden Rule in Lev 19:18B" in *Reading the Law: Studies in Honour of Gordon J. Wenham* ed. by J.G. McConville and K. Möller (Library of Hebrew Bible / Old Testament Studies 461; Edinburgh: T & T Clark, 2007), pp.33-47
- 木内伸嘉 「からだの創造：詩篇 40 篇 7-9 節とヘブル書 10 章 5-7 節」(『Exegetica』18号、聖書釈義研究会) 47-72頁
- 木内伸嘉 「『恐れ』に関する語の翻訳について」(『聖書翻訳を考える[続]』新改訳聖書刊行会) 23-51頁
- 窪寺俊之 「医療におけるスピリチュアルケア・モデルの構築」(『神学研究』第55号、関西学院大学神学研究会) 81-99頁
- 櫻井罔郎 「基督との契約」(『キリストと世界』18号、東京基督教大学紀要) 1-25頁
- 櫻井罔郎 「赦されない罪」(『基督神学』20号、東京基督教学校) 65-120頁
- 津村俊夫 「並行法の文法」(『Exegetica』18号、聖書釈義研究会) 91-110頁
- 津村俊夫 「エデンの園とアララテ山」(『聖書の世界』17号、聖書考古学資料館 2008) 9-19頁
- Tsumura, David Toshio. "The 'Chaoskampf' motif in Ugaritic and Hebrew Literatures ", in J.- M. Michaud (ed), *Le Royaume d'Ougarit de la Crete a l'Euphrate*. Nouveaux axes de Recherche (Proche-Orient et Litterature Ougaritique II) Sherbrooke: GGC, 2007), 473-499.

- Tsumura, David Toshio. "Polysemy and Parallelism in Hab 1,8-9" *Zeitschrift für die Alttestamentliche Wissenschaft* 120 (2008), 194-203.
- 塚本 恵 「エレミヤ書のような解釈をめぐって」(『神学と人文』第47集、大阪キリスト教短期大学紀要) 11-23 頁
- 津村春英 「『不正な管理人の譬え』の釈義的考察」(『神学と人文』第47集、大阪キリスト教短期大学紀要) 25-34 頁
- 野口 誠 「パウロにおける義化と義認とゆるしをめぐって」(『宗教研究』351号、日本宗教学会) 233-234 頁
- 野口 誠 「雌鹿が雄鹿のように谷川の水をあえぎもとめ……—詩篇 42:2a (MT) の新構造分析とその翻訳—」(『聖書学論集』40号、日本聖書学研究所) 45-60 頁
- 福田充男 「ヒト型教会のススメ—現代日本教会の閉塞感を打破する試みとして—」(『福音主義神学』第38号、日本福音主義神学会) 70-87 頁
- 三浦 譲 「預言者ダビデ：使徒の働き 2 章 25-31 節における詩篇 15 篇 (LXX) の引用」(『Exegetica』18号、聖書釈義研究会) 21-46 頁
- 森田美芽 「エディット・シュタインにおける道徳教育と人格教育」(『同志社大学ヒューマン・セキユリティ研究センター年報』第5号)
- 山口勝政 「論説：福音主義教会停滯の中の過疎地伝道」(『シンポジウム第8回「地方伝道を考える—自律と連帯」報告書』北関東神学研修センター) 1-10 頁
- 山口勝政 「うつ病治療における聖書の価値」(『聖書カウンセリング研究』2号、聖書カウンセリング研究会) 5-15 頁
- 山口勝政 「聖書カウンセリングの歴史」(『聖書カウンセリング研究』2号、聖書カウンセリング研究会) 16-22 頁
- 山口陽一 「印西のキリスト教覚書」(『千葉県キリスト教史研究』1号、東京基督教大学国際宣教センター) 3-18 頁
- 山口陽一 「アジア太平洋戦争下の中国伝道—『怨みを毀つ涙の握手』とそ

- の時代」(『福音主義神学』38号、福音主義神学会) 29-43 頁
- 油井義昭 「エレミヤ書に見る教会と国家—預言者エレミヤと国家—」(『基督神学』20号、東京基督神学校) 27-63 頁
- 吉本牧人 「エジンバラ世界宣教会議 (1910) の報告書から見る二十一世紀の宣教：追補」(2008年6月28日、日本宣教会第3回全国研究会に提出)
- 吉本牧人 (要約) 『イエスの将来展望における異邦人宣教』 Die Heidenmission in der Zukunftsschau Jesu, David Bosch, Zwingli Verlag, Zurich 1959. (『宣教会について学ぶ会誌』Vol.5. No.1. 通算12号) 13-38 頁
- その他
- 牧野信成 (翻訳) エリック・ペールス著「創世記4章における人間性と神学および暴力という主題」(『改革派神学』第35号、神戸改革派神学校) 44-68 頁
- 吉本牧人 (書評) "Theology in Japan : Takakura Tokutaro (1885-1934)" by J. Nelson Jennings American Society of Missiology Dissertation Series ; University Press of America, Lanham; Boulder; New York; Toronto; Oxford. 2004, xxx. 488pp., Paper, \$64.00. Missiology, Vol. XXXVI No.1. April January 2008, pp.150-152.
- 吉本牧人 (翻訳・全訳) ウォルドロン・スコット著『カール・バルトの宣教会神学』 Waldron Scott, Die Missionstheologie Karl Barths, Brunnen Verlag, Giesen und Basel, 1977. Translation by Michael Wieseler und Lisa Laepple. 48 pages. (『宣教会について学ぶ会誌』Vol.5. No.2. 通算13号) 7-26 頁

●東部部会

1. 理事会構成

○役員理事 理事長：内田和彦

書記：関野祐二

会計：渡辺 聡

○学会誌：木内伸嘉、藤本 満

○部門理事 聖書学：内田和彦

組織神学：関野祐二、丸山悟司

歴史神学：横山 武

実践神学：藤原導夫、福井誠

2. 研究会・講演会

①春期研究会：2007年5月28日（月）

発題：平野克巳氏「伝統的説教への挑戦—ニュー・ホミレティックスをめ
ぐって」

コーディネーター 藤原導夫氏

応答者 藤本 満氏

②秋期研究会：2007年12月3日（月）

研究発表1 野口 誠氏「教会へのサタンの罠—科学、神学、結婚、葬儀、
法人をめぐって」

研究発表2 中島 修平氏「末期癌患者への臨床牧会におけるスピリチュ
アル・ケア」

研究発表3 大坂 太郎氏「ピリピ人への手紙におけるパウロとその敵対
者たち—寛容と非寛容をめぐって」

3. 会員異動

〈入会〉大坂太郎氏

〈退会〉伊藤淑美氏、久保真理氏、小林基人氏、斉藤明夫氏、下村 茂氏、
深左隆英氏、村瀬俊夫氏

●中部部会

1. 理事会構成

○役員理事 理事長：安村仁志

書記：関 昌宏

会計：佐々木保雄

○学会誌：檀原久由、東 正明

○無任所：池上 泉

2. 研究会・講演会

公開講演会 2007年5月14日（月）

倉沢 正則氏「日本伝道のこれから：家の教会運動の実践神学的検討」

秋季研究発表会 2007年11月12日（月）

松浦 剛氏「地域密着型伝道—そのあり方と課題」

山崎ランサム和彦氏「初代教会のローマ帝国観：ルカ文書におけるケーススタディ」

中部部会会報 第7号

川口 一彦氏「中国唐代のキリスト教—景教」

木下 裕也氏「『真理一班』（植村正久）に見るキリスト教」

渡辺 聡氏「東京におけるポストモダンの教会の一事例」

富澤 誠治氏「自称詩人」

松浦 剛氏「弘前バンドと松江バンド」

3. 会員異動

〈入会〉有賀喜一氏

〈退会〉池田多久造氏、川口一彦氏、野町真理氏

●西部部会

1. 理事会構成

○役員理事 理事長：市川康則

書記：正木牧人

会計：鷹取裕成

○学会誌：市川康則、安黒 務

○理事：工藤弘雄、橋本昭夫、津村春美、福田充男、瀧浦 滋、真鍋 孝、大田裕作、金井由嗣

2. 研究会・講演会

春期研究会 2007年4月23日（月）

主題：「国家とキリスト教信仰：特に改訂「教育基本法」をめぐって」

秋期研究会 2007年11月26日（月）

主題：「教会と国家—右傾化する時代における宣教と信仰」

3. 会員移動

〈入会〉大和昌平氏、宮谷正子氏、李光雨氏、雀榮九氏

〈退会〉末岡成夫氏、山崎謙二氏、頼本初義氏、

〈転出〉門谷一氏（東部部会へ）

〈召天〉南波公彦氏

●全国理事会報告

〔日時〕2008年6月2日（月）午後2時～5時

〔場所〕名古屋国鉄会館会議室7階ひかり

〔出席〕東 部：内田和彦（理事長）、渡辺 聡

中 部：佐々木保雄

西 部：市川康則、鷹取裕成（会計）、正木牧人（書記）

学会誌：市川康則

■開会の御言葉と祈祷：内田理事長

使徒の働き2:36～37

■報告：

1. 全国理事会（正木）配布「2007年度全国理事会議事録07/05/07」 承認

・ 今後は当日閉会前に審議事項記録を中心に確認・承認・承認する。

・ 書記が議事録をメール等で配布し修正等を問う。

・ 次理事会で承認は不要。前回の議事の確認として翌年理事会の最初に議事録を読む。

2. 各部会報告 承認

・ 西部：(正木) 07/09/27、07/11/26、07/12/28、08/04/21の理

事会報告と、08/04/21の総会報告により説明

・ 中部：(佐々木) 08/05/12総会議事録により説明

・ 東部：(内田) 080526総会資料により説明

3. 学会誌 (市川)

・ 38号：「日本の宣教を考える」昨年末発行

・ 39号の予定 「病いと癒し」8月末原稿締切

4. 会計 (鷹取)

・ 別紙「日本福音主義神学会 全国 会計 2007年度決算報告」に基づいて報告 承認

5. JETSニュース (佐々木) 30号を発行した

6. 全国研究会議準備会報告 (市川)

・ 08/06/02 午前、準備委員会を開いた。

・ 第2日目午後の「フリートーク」を「神学生ディベート」の時間と変更した。東部・中部の先着15名に5000円の交通費援助をする。

・ 申込書を本日各部会の書記に手渡した。締め切りは9月末日

■審議：

1. 新役員構成

・ 全国理事長：市川康則、全国書記：正木牧人、全国会計：鷹取裕成

2. 学会誌

・ 第40号 2009年発行 は2008年秋の全国研究会議の特集号とすることを要望する。

・ これから取り上げるべきテーマについて話し合った。

3. 全国会計予算 別紙のように予算承認

4. JETSニュース

・ 7月末までに原稿提出のこと。巻頭言：市川新理事長。作成担当：佐々木

5. 次回全国理事会予定

・ 2009年6月1日(月) 午後2:00～5:00 名古屋国鉄会館会議室7階ひ

かり 招集者：市川理事長

■閉会祈り 佐々木

●学会誌報告

① 学会誌委員

東部：木内伸嘉、藤本 満 (会計)

中部：壇原久由 (書記)、松浦 剛

西部：市川康則 (編集長)、安黒 務

② 38号発行

特集 「日本の宣教を考える」

論文 西岡義行氏「プロテスタントにおける教会と宣教の相互関係」—宣教

学的—考察—

有賀喜一氏「戦略的視点からの日本宣教再考」—福音主義学徒の提言—

福田充男氏「ヒトデ型教会のススメ」—現代日本教会の閉塞感を打破す

る試みとして—

山口陽一氏「アジア太平洋戦争下の中国伝道」—『怨みを毀つ涙の握手』

とその時代—

安村仁志氏「日記に見る宣教師ニコライの宣教—『宣教師ニコライの全

日記』の出版にあわせて—

投稿論文

山崎ランサム和彦氏「使徒の働き 4章23～31節における詩篇2篇1～2

節の引用」

書評 壇原久由氏 J・ペリカン著「キリスト教の伝統・教理発展の歴史」

牧野信成氏 鍋谷克爾著「詩篇を味わう I、II」

巻頭言 全国理事長 内田和彦

発行 2007年12月

③ 39号テーマ 病気をめぐって

●全国研究準備委員会

開催日：2008年11月25日（火）～27日（木）

場 所：神戸YMCA

ホスト：日本福音主義神学会西部部会

全体のテーマ：「現代日本における伝道の神学」

講義Ⅰ 「伝えるメッセージ」

講師：内田和彦氏

応答：瀧浦 滋氏

講義Ⅱ 「多元主義社会における伝道」

講師：橋本昭夫氏

応答：櫻井園郎氏

講義Ⅲ 「伝道の担い手」

講師：倉沢正則氏

応答：相馬伸郎氏

講義Ⅳ 「伝道の結実—教会建設—」

講師：河野勇一氏

応答：工藤弘雄氏

開会礼拝説教者 安村仁志氏

総括・閉会礼拝 市川康則氏

日本福音主義神学会全国会計

2007年度決算報告および2008年度予算

収入の部

項 目	2007年度予算	2007年度決算	2008年度予算
東部分担金	450,000	450,000	450,000
中部分担金	70,000	70,000	70,000
西部分担金	390,000	390,000	390,000
学会誌売上	150,000	100,990	150,000
広告収入	150,000	190,000	150,000
献金	0	0	0
雑収入	0	0	0
前年度繰越	925,125	925,125	1,090,995
合 計	2,135,125	2,126,115	2,300,995

支出の部

項 目	2007年度予算	2007年度決算	2008年度予算
学会誌出版費	900,000	800,000	900,000
全国理事会費	150,000	104,310	150,000
事務通信費	10,000	885	10,000
ニュース発行費	30,000	29,925	30,000
研究助成費	30,000	0	50,000
全国研究会議費	100,000	100,000	100,000
名簿作成費	0	0	100,000
雑費・予備費	915,125	0	960,995
次年度繰越	0	1,090,995	0
合 計	2,135,125	2,126,115	2,300,995

総 計

現在額

項 目	金 額	項 目	金 額
出版基金	1,208,421	郵便振替	2,294,716
次年度繰越	1,090,995	現金	4,700
		未収金	190,000
合 計	2,299,416	合 計	2,299,416

論文執筆・投稿要項

——『福音主義神学』原稿執筆についてのお願い——

日本福音主義神学会

1. 提出方法

原稿は、ワープロで提出してください。コンピュータによる場合は、MSワードがベターです（この件に関しては各部会の編集委員にご相談ください）。ファイルのほかにプリントアウトしたものを付け、その上で、文字の強調やイタリックスを示してください。論文中のヘブル語の表記は、子音のみならば、ヘブル語、その他の場合は音写による（カナまたはラテン文字）。ギリシャ語は原文のまま（特にアクセント、ブリーディングを正確につけてください）。論文は横書きですので、数字はアラビア数字になっていることを確認してください。

2. 枚数

論文、研究ノートは15,000字から18,000字（たとえば、B5の紙、30字×30行のレイアウトで、16頁から20頁。書評、文献紹介は、2,000字から4,000字程度（先のレイアウトで3頁から5頁）。字数が超過した場合、書き直しをお願いすることがあります。

3. 締切期日

論文は毎年6月末日までに所属する部会（東部、中部、または西部）の編集者に提出してください。書評、紹介なども同様とします。

4. 投稿

論文、書評の依頼は編集委員会から行いますが、論文を投稿することもできます。この場合、まず投稿論文のアウトラインと要旨を3月末日まで所属の部会の編集者に原稿を提出します。そして、編集委員会の審

査を受けることになります。採用された場合、原稿の締め切りは6月末日です。いずれの場合にも、原稿の最終収捨選択権は編集委員会にあります。

5. 注 記

注については、最近号の『福音主義神学』を参照してください。

6. 校 正

論文の校正は、原則として編集委員会で行います。なお、原稿提出後の訂正は最小限にし、する場合にも、ほぼ同一字数内での差し替えを原則とし、数行にわたる組み替えを必要とする加筆、削除などのご遠慮ください。

7. 原 稿 料

懸賞論文以外のものについて、原稿料は支払われません。論文については、会誌を10部、書評などに対しては三部を執筆者に贈呈します。

文献表記の仕方について

1. 邦語文献

(1) 単行本

- ・佐々木順三『教会暦年の研究』（聖公会出版社、1939年）54頁
- ・ルネ・パーシュ『イエス・キリストの再臨』（いのちのことば社、1978年）53－54頁を参照。
- (2) 一つの本の中に多くの書書があり、その一つひとつが独立した論文になっている場合
- ・岸本通夫「印欧語の移動とヒッタイト王国の台頭」『岩波講座、世界歴史』I（岩波書店、1969年）161－63頁

(3) 論文

- ・内田和彦「新約聖書における福音と文化」『福音主義神学』第19号（日本福音主義神学会、1988年）96－117頁
- (4) 直前に引用した本を続いて引用する場合
前掲書、32頁
- (5) 間に別の本が入っている場合
・ルネ・パーシュ『イエス・キリストの再臨』（著者名と書名だけ）60頁

2. 外国語文献

一般原則は、次の本を、表記の具体例は (a) 以下を参照してください。

Kate L. Turabian. *A Manual for Writers of Term Papers, Thesis, and Dissertations*, 4th ed., Chicago: University of Chicago Press, 1973.

(a) Books

One Author

Paul Thillich, *Systematic Theology*, 3 vols. (Chicago: University of Chicago Press, 1951—63), p.9.

Three authors

Bernard R. Berelson, Paul F. Lazarsfeld, and William McPhee, *Voting* (Chicago: University of Chicago Press, 1954), pp.93—95.
More than three authors

Jaroslav Pelikan et al., *Religion and the University*, York University Invitation Lecture Series (The University of Toronto Press, 1964), p.109.
Editor as "author" (same form used for compiler)

J.N.D. Anderson, ed., *The World's Religions* (London: Inter-Varsity Fellowship, 1950), p.143.

Don Swanson, "Dialogue with a Catalogue," *Library Quarterly* 34 (December, 1963), p.115.

(b) "Ibid"

When references to the same work follow each other without any intervening reference, even though the references are separated by several pages, abbreviation "ibid." for the Latin ibidem, "in the same place" is used to repeat as much of the preceding reference as is appropriate for the new entry:

1 Max Plowman, *An Introduction to the Study of Blake* (London: Gollacs, 1952), p.32. [A first, and therefore complete, reference to the work.]

2 Ibid. [With no intervening reference; a second mention of Plowman's work requires only "Ibid." Notice that "Ibid." is not underlined.]

3 Ibid., p.68.

For a book, a second or later reference to a work already cited in full form, but not in the reference immediately preceding, omits the facts of publication, series title, if any, edition (unless more than one edition of the same work has been cited), and total number of volumes. Thus pared down, the reference consists of author's last name, title of the work, with page, and volume number as well, if necessary. Note the full reference in footnote 1 and a later reference to the work as shown in (arbitrarily numbered) footnote 9.

1 Gabriel Marcel, *The Mystery of Being*, 9 vols. (Chicago: Henry Regnery Co., 1960), 1:42.

9 Marcel, *Mystery of Being*, 2:98-99.

賛助会員一覧

日本福音主義神学会の運営は、次の賛助会員、諸教会、諸団体によって支えられております。ここに心からの感謝を申し上げます。

<東部部会>

日本基督バプテスマ連合宣教師団

東京基督教大学

柏崎聖書学院

東京聖書学院

東京基督教学校

聖契神学校

中央聖書神学校

日本キリスト改革派仙台教会

日本キリスト改革派東京恩寵教会

日本キリスト長老久我山教会

中央福音教会

練馬バプテスマ教会

日本福音長老教会菊名西教会

練馬神の教会

<中部部会>

東海聖書神学塾

墨 鉦 平

<西部部会>

大阪キリスト教短期大学神学科

関西聖書学院

関西聖書学校

神戸改革派神学校

神戸キリスト教書店

神戸ルーテル神学校

堺大浜キリスト教会

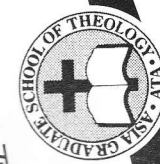
四条畷キリスト教学院

福音聖書神学校

日本キリスト改革派神港教会

カベナランター書店

福音主義に立つ



神学教育

アジアの

アジア神学大学院日本校

(AGST/J)

理事長 佐布 正義 校長 橋本 昭夫
教 務 正木 正人

◆神学修士課程 (Doctor of Theology: Th.D.)
神学の各分野における最高度の専門的研究を行うことにより、神学教育機関で働く神学教師を育成。

◆神学修士課程 (Master of Theology: Th.M.)
神学教育機関の教師の養成と教会活動の専門家を育成
聖書学 (旧約・新約) 専攻 ・ 組織神学専攻
歴史神学専攻 ・ 宣教学専攻

◆牧会学博士課程 (Doctor of Ministry: D.Min.)
地域教会の牧会・伝道や世界宣教の分野における高度の専門的研究を行うことにより牧会・宣教の専門家を育成

神学博士2名、牧会学博士16名、神学修士8名の学位論文を出版、実費で頒布中。
2008年度在籍者 神学修士課程12名、牧会学博士課程13名。入学願書締切6月30日、入学試験8月下旬。

- 資料請求・問い合わせ先 (各研修センター)
- 関東東部 〒270-1347 千葉県印西市内野3-301-5 東京キリスト教学園内
アジア神学大学院事務局 TEL 0476-46-1137
- 関東西部 〒189-8512 東京都東村山市廻田町1-30-1 東京聖書学院内
アジア神学大学院事務局 TEL 042-391-3076
- 本部/関西 〒651-0052 神戸市中央区中島通2-3-5 神戸ルーテル神学校内
関西アジア神学大学院事務局 TEL 078-221-6956

大阪キリスト教短期大学

学 長 文屋 知明

国際教養学科長・神学教育会議長 津村 春英

◎国際教養学科 (定員100名)

神学基礎 コース : 牧師、伝道者をめざす基礎コース
キリスト教文化 コース : キリスト教文化を学んで就職するコース

◎専攻科 神学専攻 (定員5名) 牧師、伝道者養成課程

国際教養学科	専攻科神学専攻	出願期間	試験日
一般入試	B日程	2009年1月26日～2月4日	2月7日(土)
AO 1期	AO 1期	2009年2月12日～18日	3月2日(月)
AO 2期	AO 2期	2009年2月26日～3月4日	3月12日(木)

・専攻科修了により神学士(学位授与機構認定)、Bachelor of Theology (アジア神学協議会) 取得へ
・社会人入試、長期履修制度 (学科2年→3.4年、専攻科2年→3.4年)
・新設 Master of Divinity (アジア神学協議会) 詳しくは教学部入試担当までご相談ください

大阪キリスト教短期大学紀要『神学と人文』第48集 (2008年) (国際教養学科新コース発足記念号)

1. 詩編第1篇についての釈義的一考察 石黒 則年
2. キリスト者と国家 津村 春英
3. テルトウリアスの結婚観と現代 塚本 恵
4. The Sermon in Context: A Personal Practice in Asian Context with its Analysis as well as Evaluation 重富 勝己
5. 多様化社会におけるビジネス実務の要点研究 野田 潤
——情報通信ビジネスの多様化からの考察——
6. 日本の大学におけるESP教育の在り方と役割に関する一考察 前田 洋子
7. (研究ノート) エディット・シュタインの女子教育論 森田 美芽
8. 宗教多元主義の神中心主義批判 崔 榮九
9. 二一世紀・変わりゆく日本語表現 兄島 建次郎
10. 認識的助動詞をめぐって—動機づけの観点から— 長友俊一郎
11. 地域振興に貢献する私立幼稚園とキリスト教主義保育園の機能拡大と経営改善に関する研究 林 雄太郎
12. 解り易くするノウハフ 日下 和信
13. つまづきやすい学生への気づきと支援のために (1)
——発達障害について知る—— 葉山 貴美子
14. 幼児の発育・発達に関する研究—親の養育意識の変化について(その3) 丸山文子、花原節子
15. 新美南吉「手袋を買ひに」論—「神さまのゐられる星の空」をめぐって 森島 邦彦

〒515-0042 大阪市阿倍野区丸山通1-3-61 電話 06-6652-2091 (代表)
URL <http://www.occ.ac.jp> Email nyushi@occ.ac.jp



東京キリスト教学園

建学の
精神

福音主義

超教派

世界宣教

実践神学教育

ダイナミックな主の奉仕者の育成を目指して

住所 〒270-1347 千葉県印西市内野三丁目301-5-1
Tel 0476-46-1131 (代) Fax 0476-46-1405
理事長・学園長 赤江 弘之



東京基督教大学

Tel 0476 (31) 5520

学長 倉沢 正則

特色 ●一つの神学部からなる神学大学である。

学科 ●神学科(牧師、伝道師、宣教師の養成)と国際キリスト教学科(宣教師、キリスト教界における幅広い奉仕者などを養成)の2学科を有する。

募集人員 ●神学科18名、国際キリスト教福祉学科20名、合計38名

願書締切 ●AO入試: 2009年1月9日、推薦2期1月23日、一般1期: 2009年1月23日消印有効 一般2期: 3月6日必着

試験期日 ●AO入試: 2009年3月3日 (詳細はお問い合わせください)、推薦2期2月6日、一般1期: 2月6日、一般2期: 3月19日、

入試科目 ●AO: 書類審査、面接、課題提出等を通しての総合評価 一般入試: 聖書、英語、小論文 面接、推薦入試: 書類審査、面接

編入学試験 ●社会人入試、帰国子女入試、留学生入試あり 詳細は入試まで

東京基督神学校

Tel 0476 (46) 1135

校長 山口陽一

特色 ●神学科 教職コース (M. Div.): 3年、大卒者対象

の牧師・伝道師・宣教師育成のための神学教育機関

●音楽科 音楽短大卒または大卒者対象の教会音楽

主事等育成のための教会音楽教育機関

試験日 ●(神学科) 第一回試験 1月27日 (火)

第二回試験 3月3日 (火)

(音楽科) 2月6日 (金)

出願期限 ●(神学科) 第1期 1月13日 (火)、

第2期 2月17日 (火)

(音楽科) 1月23日 (金)

1. 4年制大学を卒業した者、または2009年度卒業見込みの者。

2. 大学を卒業した者と同等以上の学力があると本校に認められた者。

[以下は音楽科のみ]

3. 音楽短期大学(2年)卒業または、専攻科修了者

4. 外国において学校教育における16年の課程修了者

試験科目 ●(神学科) 聖書・英語・小論文・作文・面接

(音楽科) 聖書・音楽理論・実技・面接

募集定員 ●神学科20名 音楽科5名

★詳細は本校事務局までお問い合わせください。

付 属 機 関

- 共立基督教研究所 所長: 稲垣久和
神学及び諸科学ならびに諸文化に関する理論的、実践的調査研究とそれに関する諸活動を行うことを目的とした研究機関。
- 国際宣教センター センター長: 倉沢正則
世界宣教の使命の元に、「宣教の理論」のみならず、「現場での実践」からフィードバックされてくる問題意識や課題を取り上げ、神学や宣教学と統合して検討し、それを諸教会・諸団体に分かち合うための研究機関。
- 図書館 図書館長: 稲垣久和
神学部単科の大学図書館としてキリスト教及び宗教学関係の資料を主に収集、所蔵している。現在、蔵書数は約7万冊。

専 任 教 師 陣

伊藤 明生	菊池 実	天田 繁	宮脇 聡史
桶垣 久和	倉沢 正則	フランク・シーザー	柳沢 美和子
岩田 三枝子	小林 高徳	豊川 慎	章平 義昭
宇内 千晴	櫻井 園郎	森 恵子	油井 義昭
岡村 直樹	柴田 敏彦	西岡 力	
ジェームス・ガスタフソン	ランドル・ショート	ステバ・フランクリン	
木内 伸嘉	杉谷 乃百合	ジョセフ・ボーヤック	

創立1901年 ますます拡充、前進を続ける。〒189-8512 東京都東村山市畑田町1-30-1
Tel 042-391-3076 (事務所) (金9~5時)
Fax 042-397-7558
■交通/西武新宿線東村山駅または武蔵大駅下車

東京聖書学院

【特 色】 ●聖書の十全霊感を信じ、聖化の信仰に立つ聖書神学重視

【募集科目】 (1) 本科 (大学卒3年、高校卒4年) *その他インターン制度あり

*本科入学者希望者は、教会において献身者としての奉仕経験及び訓練が半年以上あることが求められます。

(2) 一年訓練コース (信徒の立場で主に仕えたい、教会で奉仕したいと願う人々のために設けられたコース) *原則として全寮制

(3) 信徒コース (通学生、通信生)

*講座名、申込方法については学院事務局にお問い合わせください。

【入学要項】

2009年度入学

第一回願書締切

2008年11月11日

第一回試験

2008年11月19日

第二回願書締切

2009年3月3日

第二回試験

2009年3月11日

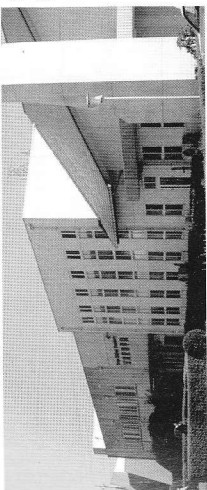
提出書類、授業料、食費

その他については教務課宛

にお問い合わせください。

http://www.jhc.or.jp/tbs/

e-mail: tbs@jhc.or.jp



福音聖書神学校

校 長 真 鍋 孝

モットー: 初代キリスト教会の信仰と実践に堅く立ち、兄弟愛をもって規律ある訓練と教育をほどこす。

聖書信仰が強調され、それに基づく組織神学、実践神学が教えられる。

アナバプタリズム宗教改革精神を継承し、救済史のキリスト再臨時におけるイスラエル民族の独自の役割を認める。カルヴィン神学の立場をとる。

課程: 本科神学課程 (大卒、あるいはそれと同等の学力を有する者、3年)

本科キリスト教教育課程 (大卒、あるいはそれと同等の学力を有する者、3年)

教会伝道者課程 (レイマン) 聴講制度あり

入学手続: 願書締切 2009年2月16日

入学試験 2009年2月23日、聖書・国語・英語の筆記試験と面接

詳細は神学校宛にお問い合わせください。

教師陣: 日本メノナイト・ブレザレン教団の教職他

備考: 牧師と教会の推薦する者の聴講を許可している。教会伝道者課程はレイマンの指導者要請を目的とする者が、本科への転入も可能である。

日本メノナイト・ブレザレン教団立 (超教派的に) 学生募集

〒563-0038 大阪府池田市荘園2丁目1番12号 TEL 072-761-1397

e-mail: ebs@wombat.zaq.ne.jp FAX 072-761-8200



神戸ルーテル神学校

Sola Scriptura, Sola Gratia et Sola Fide
- ad Adventum Domini

聖書に立ち、恵みに支えられ、信仰に生きる
——主の来たりたもう日に向かって

◆神戸ルーテル神学校は、1997年、創立40周年を迎えました。福音主義的諸神学校との緊密な協力のもと、神学教育のわざに励むことができましたことを感謝しています。卒業生も、他神学校からの神学修士課程履修生も含めると178名を数えるにいたりしました。ルター主義に立つ超教派の神学校として、ルーテル教会、改革派、メソヂスト、福音自由、ホーリネス、在日大韓教会などに、さらにアメリカ、インドネシアなどにも宣教師を送り出しました。神学修士課程の学びに加えて、教職Aコース、Bコースをもち、多彩な神学的ニーズに対応しようとしています。さらに充実した神学教育を通して積極的に日本の教会に貢献しようとしています。

◆毎年、夏（7月上旬）と秋（10月下旬）にリフレッシュ・コースという名のもとに、著名な講師などをお迎えして神学の集中講座を行っています。また、通信教育を通して神学の学びをすることが出来ます。現在、「旧約学」「新約学」「説教学」「実践神学」の分野で優れた教材が用意されています。

◆アジア神学大学院日本校（AGST/J）の神戸研修センターとして、神学博士課程の学びにまわりたい神学研修の道を開いています。

◆願書締切 2月末日、入学試験 3月中旬。

教 師 陣

（教授） 橋本 昭夫 （組織神学、歴史神学） （旧約学、実践神学） （新約学） B・ハウゲ （助教授） 正木 牧人 （教務主任） （実践神学） （客員教授） 徳重 義和 （歴史神学） （宗教哲学） 角川 周治郎 （講師）	田端 武 （新約学） （旧約学） （音楽） （ギリシア語） （歴史神学） （歴史神学） （新約学） （旧約学） （新約学） （旧約学）	竹内 茂夫 （新約学） 田村 弘子 （音楽） 正木 うちら （ギリシア語） 石居 正己 （歴史神学） レア・ルツカ （新約学） 小賀野 英次 （旧約学） 海老原 道雄 （旧約学）
---	---	--

校長 橋本昭夫

〒651-0052 神戸市中央区中島通2-3-5

TEL 078-221-6956

FAX 078-221-5825

e-mail : office@koluthse.jp

振替 01130-5-45575

問い合わせは右記へ

関西聖書神学校

所在地 〒655-0872 神戸市垂水区塩屋町6-32-15
電話 078-751-2126 Fax 078-751-2311

校長 工藤弘雄
教授 森 文彦、工藤弘雄、鎌野善三、大塚 篤
講師 飯塚俊雄、糸魚川和英、川原崎晃、谷口和男、
中西雅裕、森 大、藪野潤一 他
監 金井由嗣、小野淳子
客員教授 ケネス・キングホーン、ハーバート・マゴニガル

◇創立1924年

●修業期間：本科3年、基礎科1年、明確な召命を有する者

●バックストン、ウィルクス師らによってもたらされた聖書のきよめを高調

●教育目標：聖霊に満たされた神の器の人格形成。聖書の緻密（ちみつ）な

学びと祈禱生活の訓練、神への絶対服従と伝道実践の強調。

◇入学願書提出締切：第一次2009年1月31日（土） 第二次2月28日（土）

◇入 試 日 程：第一次2009年2月11日（水、祝日） 第二次3月7日（土）

*お問い合わせは上記住所まで

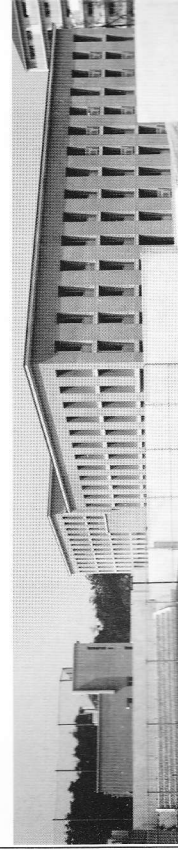
日本キリスト改革派教会 神戸改革派神学校

●学生募集●

理事長 小野 静雄 校長 市川 康則

●教育方針 歴史的改革派神学に立ち、神の真理を正しく教える教師、恥じるところのない牧者、忠実な伝道者を養成する。

●本科受験資格 一年以上の忠実な教会員生活を送り、みことばの役者となるべく神からの召命を自覚している四年制大学卒業、あるいは同等の学力のある男子。
●他に別科・特別研究科・聴講制度あり。



●願書締切 2009年2月16日（月）までに提出のこと ●試験日 2009年3月17日（火）

●修学年限 本科3年3か月（四年制大学卒または同等以上の男子）

別科3年3か月（短大卒または同等以上の男女）

●所在地 651-1306 神戸市北区島浦が丘3丁目1-3

電話 078-952-2266 FAX 078-952-2165

e-mail : rej-kobe2266@nifty.com

郵便番号 01140-5-12672

ペンテコステ信仰にたって福音宣教の
使命に燃える者を訓練・育成する

日本アソシエーション・オブ・ゴッド教団



中央聖書神学校

(ATA認定校)

校長 菊山 和夫

修業年限 3年 (高卒—Diploma、大卒—B.Th.)
入学資格 高卒以上、召命の確信がある者
願書締切 2009年2月13日 入学受験 2月20日

本校・関東分校：〒170-0003 東京都豊島区駒込 3-15-20
Tel:03-3918-4925 Fax:03-3918-4064
関西分校：〒663-8184 西宮市鳴尾町 1-10-7
Tel:0798-41-4428 Fax:0798-41-4448
E-mail cbc@ag-j.or.jp http://www.cbc-j.ac.jp

十字架と聖霊 そして宣教 理事長：豊村善典
学院長：大田裕作

関西聖書学院

1961年創立

【特色】全寮制・実践科目も充実！

福音派にも聖霊派にも通用する実践的働き人の育成

【コース】導きや献身を確かめながら、

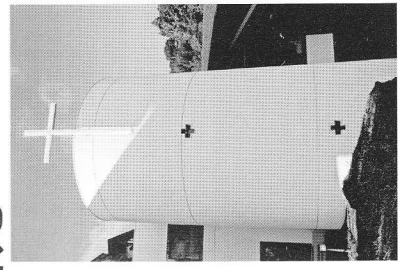
3週間コースからスタートできます

- ◆短期コース (毎年4月 3週間)
- ◆1年コース (信徒リーダー・役員コース)
- ◆3年コース (教職者コース)

“受ける側から与える側へ”

宣教師訓練コース (5月～11月 木・金の週2回)

- ・有力宣教師公認
- ・宣教師経験者による充実講義
- ・明確な召命のある方の派遣準備
- ・宣教についての関心のある方



〒630-0266 奈良県生駒市門前町22-1 TEL:0743-70-8600 FAX:0743-70-8601
E-mail:kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp URL:http://www.kbiwave.com/

『福音主義神学』バック・ナンバー希望の方へ
『福音主義神学』バック・ナンバーの入手を希望される方は、残部は僅少ですが、在庫分は割引価格で納入いたします。

希望するバック・ナンバー	題名	定価
一五号	福音主義神学論	一、〇〇〇円
一六号	生と死	一、〇〇〇円
一七号	釈義と説教	一、〇〇〇円
一八号	教会論	一、〇〇〇円
一九号	福音と文化	一、〇〇〇円
二〇号	創造論	一、〇〇〇円
二一號	福音と日本文化	一、〇〇〇円
二二號	救済論	一、〇〇〇円
二三號	聖霊論	一、〇〇〇円
二四號	礼拝論	一、〇〇〇円
二五號	科学と信仰	一、〇〇〇円
二六號	戦後日本の教会	一、〇〇〇円
二七號	戦争の宗教性	一、〇〇〇円
二八號	説教の宗教性	一、〇〇〇円
二九號	聖書解釈学	一、〇〇〇円
三〇號	終末論	一、〇〇〇円
三一號	女性教職論	一、〇〇〇円
三二號	牧会カウンセリング	一、〇〇〇円
三四號	いのちをめぐって	一、〇〇〇円
三五號	讃美歌	一、〇〇〇円
三六號	祈り	一、〇〇〇円
三七號	霊性	一、〇〇〇円
三八號	日本の宣教を考える	一、〇〇〇円

希望の方は、直接、発行者あるいは各都府県事務局までご注文、お問い合わせください。

福音主義神学 第39号

2008年12月15日発行

定価：本体 1,500円（税別）

編集者 市川 康則（西部・編集長）
安黒 剛（西部）
松浦 剛（中部）
檀原 久由（中部）
木内 伸嘉（東部）
藤本 満（東部）

発行 日本福音主義神学会
理事長 内田 和彦
事務局 651-0052 神戸市中央区中島通2-3-5
神戸ルーテル神学校内
電話078-221-6956
FAX 078-221-5825

印刷 キクラ印刷株式会社
933-0322 富山県高岡市樋詰48-2